

沖縄経済環境研究所刊行物執筆要領

沖縄経済環境研究所編集委員会

平成22年11月29日作成

平成30年9月18日追記

- 1 原稿は横書き一段組とし、日本工業規格B5用紙を縦方向で使用する。
- 2 原稿第1頁には、①標題、②英文標題、③氏名、④ロー字表記の氏名、⑤所属（氏名に脚注を付け、そこに記載）⑥200字以内の要約、⑦目次、をこの順番で明記すること。⑦以後の本文は、原則として図表も本文に挿入して提出すること。
- 3 原稿の書式は次の通りとする。
 - (1) 余白は左右20mm、上下25mm取るものとする。
 - (2) フォントサイズは標題を16ポイントの太字、副題及び氏名を12ポイントの太字、目次及び本文を10ポイントとする。
 - (3) 書体は日本語MS明朝、英数字Century、タイトルはMSゴシックを用いること。
 - (4) 和文を1頁=42文字×35行=1470字、欧文を1頁=84文字×35行=2940字とする。
- 4 原稿に使用する文字などは次の通りとする。
 - (1) 特殊な専門用語・学術用語の他は原則として新かなづかい・常用漢字を使用すること。
 - (2) 本文中における句点には「。」を使用し、読点には「、」を使用すること。
 - (3) 単位は、%、kg、km、等の略語を用い、英数字は半角とすること。
 - (4) 本文中における外国人の名称等の固有名詞は原綴り、あるいは英語綴りを原則とするが、公式の名称等として著名なものについてはカタカナで表記してもよい。
- 5 本文中の見出し番号と配列順は以下の例示によるものとする。
 1.
 - 1)
 - ア
- 6 本文中の数式には、その数式の先頭又は末尾に、一連番号を付すこと。
- 7 原稿に挿入する図表は次の通りとする。
 - (1) 図と表のそれぞれに一連番号を付け、図1、表1のようにすること。また、図表のデータは完成原稿に加え、図表データのみのファイルを別に提出することが望ましい。
 - (2) 図・表のタイトルは、図・表の上方に付すこと。
 - (3) 図・表の資料出所や注記を付す場合には、(資料出所)、(注)、1)・・・のようにし、図・表の下方に付すこと。
- 8 **原稿に挿入する注記**は次の通りとする。
 - (1) 和文の注記は(注)と書き、通し番号を付して、本文末にまとめて記載すること。
 - (2) 欧文の注記は文中に片カッコを付した番号を肩書きし、通し番号を付して本文末にまとめて記載すること。
- 9 **参考文献**及び引用文献は次の通りとする。
 - (1) 本文末で注記の後に、通し番号を付けて一括記載する。本文中の見出しは、著者名[文献番号]と表記すること。
 - (2) 日本語の文献は著者名の五十音順に、次いでアルファベットを使用する言語の文献をアルファベット順に配列する。中国語など、アルファベットを用いない外国文献は、各語の慣例に従うとともに、日本語文献の後に配置すること。
 - (3) 同一著者の文献が複数ある場合は年代の新しい順に配列する。
 - (4) アルファベット表記の場合、雑誌名・書名・新聞名についてはイタリック体を用い、その

他はローマン体とする。

(5) 文献記載は原則として、下記の形式を用いる。

1) <日本語文献> :

- ア) 論文 : [文献番号] 著者名(出版年)「論文名」『雑誌名』 卷(号)、引用始頁－終頁。
- イ) 単著者 : [文献番号] 著者名(出版年)『書名』 出版社名、引用始頁－終頁。
- ウ) 分著者 : [文献番号] 著者名(出版年)「論文名」(編著者名『書名』 出版社名、引用始頁－終頁)。

2) <外国語文献> :

- ア) 論文 : [文献番号] 著者名(出版年)“論文名,” 雑誌名, 卷(号), 引用始頁－終頁。
- イ) 単著者 : [文献番号] 著者名(出版年)書名, 出版社名, 引用始頁－終頁. (訳者(出版年)『書名』 出版社名).
- ウ) 分著者 : [文献番号] 著者名(出版年)“論文名,” 編著者名, 書名, 出版社名, 引用始頁－終頁. (訳者(出版年)『書名』 出版社名).

3) <新聞> :

- ア) 日本語 : [文献番号]『新聞名』 年月日、朝夕刊。
- イ) 外国語 : [文献番号]新聞名, 日月年.

4) <Web> : 作成年が不明な場合は省略可とする。

[文献番号] 著者名(作成年)「ページ名」 URL(閲覧年月日).